

中期経営計画(目標)

(1) 事業目標

(岩手県の施策推進における法人の役割を果たす上で法人が達成すべき事業目標を設定)

No.	事業目標	平成24年度成果目標値	平成25年度成果目標値	平成26年度成果目標値	備考
1	廃棄物適正処理の推進 (廃棄物年間受入目標量)	57,000トン	57,000トン	41,000トン	
2	廃棄物適正処理の実施 (排煙、排水基準の順守)	基準超過0日	基準超過0日	基準超過0日	
3	成果を県内に波及させるための情報発信 (ホームページの充実)	更新回数を年12回以上とし、前年度のアクセス件数を維持する。	更新回数を年12回以上とし、前年度のアクセス件数を維持する。	更新回数を年12回以上とし、前年度のアクセス件数を維持する。	
4	自然環境保全の推進 (環境美化活動、希少植物観察会の実施)	環境美化活動を年2回、希少植物観察会を年1回実施する。	環境美化活動を年2回、希少植物観察会を年1回実施する。	環境美化活動を年2回、希少植物観察会を年1回実施する。	

(2) 経営改善目標

(いわて県民計画第2期アクションプラン[改革編]、県出資等法人運営評価、外部・内部環境分析等を踏まえて設定)

No.	事業目標	平成24年度成果目標値	平成25年度成果目標値	平成26年度成果目標値	備考
1	事業収入の確保 (延滞債権の新規発生件数の抑制及び市場状況把握)	・3ヶ月以上の長期滞納者の新規発生を請求件数の1%以内とし、訪問督促を年3回以上実施する。 ・年1回排出事業者等200社に状況把握調査を行うとともに、要望等について対応可能なものから実施する。	・3ヶ月以上の長期滞納者の新規発生を請求件数の1%以内とし、訪問督促を年3回以上実施する。 ・年1回排出事業者等200社に状況把握調査を行うとともに、要望等について対応可能なものから実施する。	・3ヶ月以上の長期滞納者の新規発生を請求件数の1%以内とし、訪問督促を年3回以上実施する。 ・年1回排出事業者等200社に状況把握調査を行うとともに、要望等について対応可能なものから実施する。	
2	経費削減 (排出水処理経費の抑制)	排出水処理経費の抑制対策を検討する。	排出水処理経費の抑制対策を検討する。	排出水処理経費の抑制対策を検討する。	
3	適正処理の推進 (契約件数の増加)	新規及び種類数量等の追加変更の廃棄物処理委託契約件数を1,000件以上とする。	新規及び種類数量等の追加変更の廃棄物処理委託契約件数を1,000件以上とする。	新規及び種類数量等の追加変更の廃棄物処理委託契約件数を1,000件以上とする。	
4	資金管理の適正化	経費節減等に努め、資金収支の状況把握を行うことにより、県からの短期借入について、資金需要に応じた金額・期間を設定し、借入期間等を圧縮する。	経費節減等に努め、資金収支の状況把握を行うことにより、県からの短期借入について、資金需要に応じた金額・期間を設定し、借入期間等を圧縮する。	経費節減等に努め、資金収支の状況把握を行うことにより、県からの短期借入について、資金需要に応じた金額・期間を設定し、借入期間等を圧縮する。	